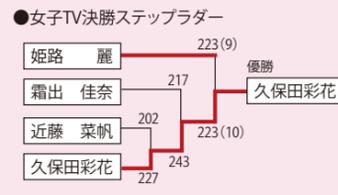
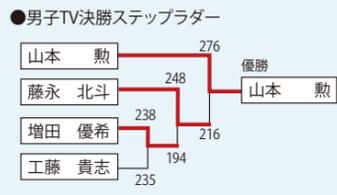


TOPICS & INFORMATION

Glicoセブティーンアイス杯第11回プロアマトーナメント

山本勲が永久シード権獲得のV20
久保田彩花は末席からの下剋上V6!

山本左、久保田はともに今季初勝利



初夏恒例の「Glicoセブティーンアイス杯第11回プロアマトーナメント」が5月25・26の両日、北海道札幌市の総合レジャーサンコーボウルに男子144名(プロ・アマ各72)、女子96名(プロ64、アマ32)の選手が参加して開催された。予選8G・準決勝6Gを経て

TV決勝のステージに勝ち上がった男女各4名のファイナリストは右上ステップラダー表のとおり。男子決勝はトップシードの山本勲(44期/ABS)がスタートから9連発のストライクラッシュで、今季開幕戦からの2大会連続Vがかかった藤永北斗を圧倒し、待望の通算20勝

に到達。男子では史上7人目、レフティーとしては初の永久シード権を獲得した。

一方の女子は、末席の4位で決勝に進出した久保田彩花(48期/フリー・ABS)が持ち前の

ステディーなボウリングで上位進出者を3タテし、通算6勝目。トップシード・姫路麗との優勝決定戦は同点の末、ワンショットプレーオフを制しての劇的勝利だった。

なお、ベストアマは男子が総合7位の高橋麗也選手(グローバル大会抽選選手)、女子は同26位の木村祐子選手(厚別パークボウル)がそれぞれ獲得している。(主催:(公社)日本プロボウリング協会、特別協賛:江崎グリコ株式会社/(公社)日本ボウリング場協会)

山本勲のコメント(今月の表紙)

レフティーで永久シードのプロはこれまでいなかったの、自分がその第1号になるというのがプロ入りしたときからの目標だった。今後は他のレフティーのプロが「これじゃ追いつけない」と諦めるくらいまで勝ち星を伸ばしていきたい。

THE TEAM FESTIVAL 2024 SUMMER 第3回大会は「リレー」をテーマに

(公財)JAPAN BOWLING (JB/北川薫会長)は7月27・28の両日、愛知・稲沢グランドボウルにて「THE TEAM FESTIVAL 2024 SUMMER」を開催する。競技はダブルス戦・4人チーム戦の2種目(男女混合可)。昨年3月と今年2月に続き、3回

目の開催となる今回は「リレー」をテーマに、1球の重みをメンバーでつないでいく内容となっている。

ダブルス戦の決勝は「スーパーワンショットリレー200」と題し、1投で倒した本数の積算で優勝が争われる。4人チーム戦は予選が「駅伝」形式となり、異なる内容の5つの区間を4人で走り抜ける(競技方法の詳細はJBの公式サイトにてご確認ください)。

同大会にはJBの会員・非会員を問わず、だれでも参加OK。6月24日までエントリーを受け付けているので、ふるってご参加ください。大会のエントリーフォームには右のQRコードからも飛びことができます。



▲今大会の主催者推薦チーム。上から時計回りに入江菜々美、畑秀明、熊凌汰、渡辺莉央の4選手

NBF 第49回西日本&東日本選手権 大阪→北海道で連続開催!

日本ボウラーズ連盟(NBF/白石雅俊理事長)は5月11・12日に大阪府松原市のボウルアロー松原店で「第49回西日本選手権大会」を、翌週の18・19

日には北海道函館市のラウンドワンスタジアム函館店で「第49回東日本選手権大会」を連続開催した。

西日本選手権には男子155

名・女子56名、東日本選手権には男子166名・女子70名の会員ボウラーが参加。競技はいずれもスクラッチのシングルス戦で、男女とも予選9G、準決勝・決勝各3Gの15Gトータルで優勝が争われた。両大会の優勝者とスコアは以下のとおり。

【第49回西日本選手権】

- 男子優勝: 安田昂平選手(岐阜)=3407
女子優勝: 谷口真世選手(愛知)=3179

【第49回東日本選手権】

- 男子優勝: 宮澤國彦選手(東京)=3574
女子優勝: 清野えみり選手(北海道)=3455



▲西日本選手権優勝者



▲東日本選手権優勝者(©NBF)

短信

6・22ボウリングの日キャンペーン

6月22日の「ボウリングの日」前後には、(公社)日本ボウリング場協会(BPAJ/武田竜会長)が江崎グリコ(株)と共催で毎年キャンペーンを実施しているが、今年は「家族ボウリングでハッピースコアUP!」と銘打ち、キャンペーン期間中に場協会加盟各センターへ家族で来場した小学生以下の子供先着60名にオリジナルのエアディスクがプレゼントされる。同キャンペーンの実施期間は各センターによって異なり、景品がなくなり次第終了となるが、他にも各センターでさまざまなイベントが企画されている。

シーズントライアル2024スプリングシリーズ

5月20・21の両日に4会場で開催されたJPBAシーズントライアル(ST)2024スプリングシリーズの優勝者は下記の通り。各会場とも予選8G・準決勝4Gを経て上位8名がシュートアウト方式の決勝(1Gマッチ)にて覇を競った。
・B会場(5月20日/東京ポートボウル=46名参加) 齊藤琢哉(48期:伊勢原ボウリングセンター=ST5勝目)
・A会場(5月21日/新狭山グランドボウル=103名参加) 山本 勲(44期:ABS=ST14勝目)
・C会場(5月21日/アソビックスあさひ=61名参加) 安里秀策(59期:株コロナワールド=ST初優勝)
・D会場(5月21日/コーシンボウル=44名参加) 原口優馬(60期:株チョープロ=ST2勝目)

JLBC第16回HANDA CUPプラチナレディース

ジャパンレディースボウリングクラブ(JLBC/石井利枝会長)が主催し、一般社団法人国際スポーツ振興協会(ISPS/半田晴久会長)が特別協賛するJPBA承認大会「第16回HANDA CUPプラチナレディース」が6月20日、都内港区の品川プリンスホテルBCにて開催される。プロ・アマとも開催日現在50歳以上の女子会員が対象の大会で、競技は予選6Gを経てプロ・アマ上位各18名が決勝2Gを投球、計8Gトータルピン(H/Cあり)にて優勝が争われる。

トーナメントカレンダー

Table with 3 columns: 開催日, 大会名, 開催センター. Lists various bowling tournaments from June 15 to July 6.



Advertisement for Parklanes featuring photos of staff members (時本美津子, 名和秋, 金子萌夏, 市原電太, 永野すばる), a QR code, and contact information: http://parklanes.jp/ TEL.042-755-1110. Includes text about online shopping and a '6名在籍' (6 staff members) claim.